

非常電話設備標準仕様書（その1）

施仕第05233号

東日本高速道路株式会社

中日本高速道路株式会社

西日本高速道路株式会社

改訂等履歴

改訂等年月	種 別	改訂等概要
	制定	新規

本仕様書の適用は以下のとおりである。

東日本高速道路株式会社 平成 17 年 10 月

中日本高速道路株式会社 平成 17 年 10 月

西日本高速道路株式会社 平成 18 年 4 月

第1章 一般的事項	
1-1 本仕様書の適用範囲	1
1-2 非常電話設備の概要	1
1-2-1 機能	1
1-2-2 全体構成	1
1-3 適用規格	2
1-3-1 適用規格及び基準	2
1-3-2 日本国適用法令	2
1-4 用語の説明	3
第2章 必要条件	4
2-1 機能構成及び種別	4
2-1-1 機能構成	4
2-1-2 種別	5
2-2 構造	5
2-2-1 電話機部	5
2-2-2 筐体部	6
2-2-3 トンネル壁面収容箱部	8
2-3 主要性能	9
2-4 設置条件	10
2-5 機能及び仕様	11
2-5-1 電話機部	11
2-5-2 筐体部	12
2-5-3 トンネル壁面収容箱部	13
2-6 インターフェース	14
2-6-1 概要	14
2-6-2 接続系統図	14
2-6-3 線路監視装置(L-SV)とのインターフェース	14
2-6-4 CCTV 被制御装置とのインターフェース(トンネル部用)	15
2-7 動作条件	15
2-8 電源	16
2-8-1 入力条件	16
2-8-2 消費電力	16
2-8-3 絶縁抵抗	17
2-8-4 耐電圧	17
2-9 信頼性	17
2-9-1 MTBF 設計目標値	17
2-9-2 アベイラビリティ	17
2-10 現地調整機能	18

2-11 保守性	18
2-11-1 保守機能	18
2-11-2 MTTR	19
2-12 品質管理	19
2-13 保証	19
第3章 検査	20
3-1 検査項目	20
3-1-1 機器承諾時検査	20
3-1-2 機器完成時検査	20